

第3期鹿島市
まち・ひと・しごと創生
総合戦略

事業一覧

第3期鹿島市まち・ひと・しごと創生総合戦略 事業一覧 目次

政策目標1	笑顔あふれる暮らしを守る 基本戦略1～7	… 3
政策目標2	次代を担う子どもたちの笑顔を育む 基本戦略8～12	… 5
政策目標3	地域の魅力発信と活力ある産業の創出・振興 基本戦略13～23	… 7
政策目標4	人と人が支え合う健康と福祉の充実 基本戦略24～30	… 10
政策目標5	豊かな自然環境と安全安心な暮らしとの共存共生 基本戦略31～37	… 12
政策目標6	住まいと住環境を支える交通と都市基盤の整備 基本戦略38～44	… 14
政策目標7	持続可能な行財政運営と確かな行政サービス 基本戦略45～47	… 16

留意事項

◎ 指標タイプの考え方

- (5年累計) 目標達成を累計で見るもの
- (年間水準) 目標達成を年ごとに見ていくもの

◎ 指標タイプの達成率の出し方

- (5年累計) 5年間の累計に対する達成率
- (年間水準) 年ごとの達成率

◎ 基本戦略の欄で、【継続】は第2期総合戦略からの継続した取り組み

- ◎ 具体的な事業…(既存)は既に取り組んでいる事業
(新規)は新たに取り組む事業

政策目標1

笑顔あふれる暮らしを守る

基本的方向性

わたしたちは、地域やまち、自然、そして社会全体と深く関わりながら生活しています。日々の変化に適応しつつも、安心感や心の豊かさ、生きがい大切にしながら暮らしています。一方で人口減少が進む本市において、地域ではコミュニティ活動の縮小・停滞など、さまざまな課題が生じるところもでてきており、市として幅広い住民ニーズへの対応と利便性の確保に取り組みます。本章では、日常生活における行政との関わりについて定めています。すべての人が安全安心な暮らしのもと、心豊かに笑顔で暮らせるよう、さまざまな施策に取り組みます。

成果指標名	単位	基準値(年度)	目標値(令和12年度)
市民アンケートでの「住みやすいまちと感じている」市民の割合(とても住みやすい・まあまあ住みやすい)3ポイント増	%	73.8 (R7)	76.8
市民アンケートでの「まちなみや公園の整備(屋外施設)」で「満足、またはどちらかといえば満足」と回答した市民の割合3ポイント増	%	42.4 (R7)	45.4

基本戦略1	かしまデジタル変革(DX)戦略(市民サービスの向上)の推進【継続】			
内 容	『かしまデジタル変革(DX)戦略』を総合的かつ計画的に推進し、地域課題の解決及び市民サービスの向上を図ります。これにより、『市民目線』の行政サービスや業務のデジタル活用による、みんなが暮らしやすいまちを実現します。			
具体的な事業	【KPI】重要業績評価指標			
	活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(新規) てのひら市役所(市公式LINE)の機能拡充などにより、市民が市役所に行かなくても手続きができる環境構築	デジタルでの行政手続き(申請)	件	5年累計	56(R6年度)→100
(新規) 防災、子育て、福祉、教育、医療、産業などの分野における、デジタル活用による地域課題の解決	課題解決に向けたデジタル活用の実証実験や実装	件	5年累計	2
(既存) 証明書のコンビニ交付サービスの利用促進	コンビニ交付率	%/年	年間水準	14(R5)→50(R12)

基本戦略2	プラスチックごみを含むごみの減量化・再資源化の実施【継続】			
内 容	未来の世代に美しい環境を残すため、廃棄物の発生と天然資源の消費を抑制し、自然環境への負荷を低減する循環型社会の形成に取り組みます。			
具体的な事業	【KPI】重要業績評価指標			
	活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存) ・廃棄物処理事業 ・ごみ減量化事業 ・3R推進事業	さが西部クリーンセンターへのゴミ搬出量 10%減	t	年間水準	6,847(R5年度末)→6,162

基本戦略3	ふるさとの豊かな自然や地域資源などを活かした体験活動の充実【継続】			
内 容	ふるさとの豊かな自然や地域資源などを活かした、青少年体験活動の充実			
具体的な事業	【KPI】重要業績評価指標			
	活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存) 鹿島市少年体験活動事業	ふるさとの豊かな自然や地域資源などを活かした体験活動	人/年	年間水準	120(20人×6回)

基本戦略 4	体育館等のスポーツ施設利用の推進				【新規】
内 容	「する」スポーツとしての市民が気軽に楽しめる環境を整え、スポーツ施設の利用促進を図りスポーツの推進普及を行う。また、だれでも楽しめるニュースポーツをきっかけとして、スポーツに興味を持ってもらえるように用具の貸し出しを行いスポーツ楽しさを体験してもらう。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	スポーツ施設利用促進事業	体育施設利用者数	人／年	年間水準	261千人(R6年度)→300千人
(既存)	スポーツ用具利用促進事業	スポーツ用具の貸出件数	件／年	年間水準	66(R5年度)→80

基本戦略 5	市民文化ホールSAKURASを活用した市民文化交流の場の提供				【新規】
内 容	市民文化ホールSAKURASを「市民が日常的に集い、鹿島の地域文化創造の拠点となる『まちの晴れ舞台』」となるよう、利活用する。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(新規)	市民文化ホール活用事業	市民文化ホール年間利用者数	人／年	年間水準	20,000

基本戦略 6	ペットの適正な飼い方に関する啓発活動の実施				【継続】
内 容	動物愛護法に基づき、野良猫苦情対策の一環として、避妊去勢手術の推進、猫回避装置の貸し出し等の取組も含んだ、飼い方マニュアルの講座を行います。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	・狂犬病予防事業 ・野良猫対策事業	出前講座	回	5年累計	15

基本戦略 7	高齢者の交通事故防止対策				【新規】
内 容	高齢ドライバーによる交通事故防止を目的に運転免許証の自主返納を促すため、自主返納者や失効者（自主的に更新をしなかった者）に対して、市内で使用できるバス・タクシー券を配布します。また、継続的な支援として、バス・タクシー券をプレミアム販売（4000円券を3000円で販売）を行います。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(新規)	高齢ドライバー 自主返納サポート事業	運転免許証の自主返納者数(前年対比5%増加)	人	年間水準	130(R5末現在)→179

政策目標2

次代を担う子どもたちの笑顔を育む

基本的方向性

本市においても人口減少社会への対応は早急に取り組むべき課題であり、子育て支援をはじめとした少子化対策は最重要課題の一つととらえています。子どもが生まれる前から切れ目のない支援を行うとともに、子育て世代をはじめとした若い人たちの声に耳を傾け、今必要な支援を的確に取り組みます。本章では、安心して子どもを産み育てる環境づくりのためにできることについて定めています。社会全体の宝である子どもたちの健やかな成長を見守り育むための、さまざまな施策に取り組みます。

成果指標名	単位	基準値(年度)	目標値(令和12年度)
市民アンケートで「児童福祉・子育て支援の充実」に「満足、どちらかといえば満足」と回答した市民の割合3ポイント増	%	46.8 (R7)	49.8
出生数3人増	人	166 (R6)	170

基本戦略 8	総合的な子ども家庭支援体制の構築 〇こども家庭センターを拠点とした児童福祉と母子保健サービスの一体的な運営				【新規】
内 容	総合的な子ども家庭支援体制を構築するため、こども家庭センターを開設し、児童福祉機能と母子保健機能を一体化させたサービス運営を行い、子どもの健やかな成長と安心して子どもを産み育てられる環境づくりに取り組みます。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(新規)	児童福祉機能と母子保健機能の一体的な支援の確立	児童福祉機能と母子保健機能の一体的な支援が必要なケースサポートプラン作成率	%	年間水準	0(R6年度末)→10

基本戦略 9	鹿島市子ども・子育て支援事業計画の推進 ①地域子ども・子育て支援事業の充実 ②病児・病後児保育の実施				【継続】
内 容	子どもが健やかに成長し、安心して子育てができる環境を整備するため、子どもの年齢や家庭の状況に応じた多様な子育てサービスを確保・提供します。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	ファミリーサポートセンター事業	依頼会員数	人	年間水準	329(R6年度末)→350
		援助会員数	人	年間水準	124(R6年度末)→150
		利用件数	件/年	年間水準	250
(既存)	放課後児童健全育成事業	放課後児童クラブの待機児童数	人	年間水準	3(R6.5.1)→0
(既存)	病児・病後児保育事業	市内開設	カ所	5年累計	1

基本戦略 10	母子保健サービスの充実				【継続】
内 容	母と子どもの健やかな成長を支援するため、母体の心身の健康管理や子どもの発達に応じた各種健診、予防接種事業などに取り組み、安心して子育てができる体制づくりに努めます。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(新規)	第2期麻しん・風しんの予防接種	接種率 *4/2時点で7歳児を対象。1年間に転入転出のあった者を除く。	%	年間水準	91.4(R6年度)→95
(新規)	鹿島市子育てアプリ	利用率	%	年間水準	65.2(R6年度)→80

基本戦略 11	GIGAスクール構想第2期に基づくICT環境整備と利活用の促進				【継続】
内 容	子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現するために、学校に整備した1人1台端末の計画的な更新を行い、クラウド等を活用した利活用を進めます。 また、校務デジタル化を通じた業務の効率化や質の向上など教職員の働き方改革を推進します。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	学習用パソコン整備事業	1人1台端末整備(更新)完了年度	%(年度)	5年累計	0(R6年度末)→100(R8年度末)
(新規)	学習用パソコン利活用推進事業	端末を週3回以上活用する学校	%	年間水準	54(R6年度)→100(R12年度)
(新規)	校務DX推進事業	次世代校務システム導入完了年度	%(年度)	5年累計	0(R6年度末)→100(R12年度末)
基本戦略 12	「かしまの学びスタイル」を活用した、「分かる・できる」学習指導の充実				【新規】
内 容	子どもたちの学力向上に向けた授業改善を推進していくための共通の学び方である「かしまの学びスタイル」。これを効果的に活用し、授業の実践・改善をしていく中で、すべての児童生徒に対し確かな学力の定着を図る。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(新規)	「学校の授業の内容はよくわかる」に「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した児童生徒の割合	小学校	%	年間水準	89(R6年度末)→95(R12年度末)
		中学校	%	年間水準	82(R6年度末)→90(R12年度末)

政策目標3

地域の魅力発信と活力ある産業の創出・振興

基本的方向性

本市を支える産業は、人口減少による担い手不足や社会情勢の変化に対し、より迅速かつ的確な対応を迫られており、これら農林水産業や商工業者への支援の更なる推進は本市の最重要課題の一つです。
また、ふるさと鹿島がもつ魅力・特性を磨きあげて、内外に積極的に発信することで、郷土愛の醸成と鹿島市を応援していただく『かしまファン』とのつながりを図り、移住・定住や産業の活性化につながるさまざまな施策に取り組みます。

成果指標名	単位	基準値(年度)	目標値(令和12年度)
新規就農者、農業後継者への支援実施による新規就農者数 5%増(5年間累計)	人	48 (R2～R6)	50
地方創生移住支援事業等を活用して転入した世帯数5%増(5年間累計)	世帯	17 (R3～R7)	20

基本戦略 13	商談会への出展支援やアンテナコーナー設置	【継続】
内 容	市内事業者の販路拡大のため、各種商談会等への出展支援や、都市部における鹿島フェア・アンテナコーナー事業の実施により、取り引きに向けたマッチングを図り、新たな販路開拓を推進します。	
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標
		活動指標名 単位 指標タイプ 令和12年度目標
(既存) 販路開拓支援事業	商談会出展支援	回 5年累計 3回/年(R6年度)→20
	アンテナコーナー設置	回 5年累計 7回/年(R6年度)→25

基本戦略 14	空き家バンク制度に基づく空き家物件登録の推進	【継続】
内 容	移住・定住希望者に向けた空き家情報の提供や物件登録の推進など、空き家バンク制度の普及に取り組みます。	
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標
		活動指標名 単位 指標タイプ 令和12年度目標
(既存) 空き家登録活用事業	新規物件登録件数	件 5年累計 30

基本戦略 15	移住を考えている人への鹿島の魅力や支援に関する情報発信と定住促進	【継続】
内 容	本市への移住を希望する人に、豊かな自然環境に恵まれた本市の魅力をPRするとともに、居住・就労・子育て等に関する情報を発信し、定住促進を図ります。また、国、県、市が行う地方創生移住支援制度を活用した移住推進や、地域活性化を図る婚活応援事業への支援を行います。	
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標
		活動指標名 単位 指標タイプ 令和12年度目標
(新規) 情報発信強化事業	ホームページへのアクセス数	万回 5年累計 4,000
(新規) 移住推進事業	相談回数	件 5年累計 150
(新規) 婚活応援事業等への支援	支援数	件 5年累計 5
(新規) 新生活支援事業	支援数	件 5年累計 40

基本戦略 16	農林漁業の中核となる多様な担い手の育成と新規就業者・後継者への支援				【継続】
内 容	多様な担い手の確保のため、関係機関と連携した就農相談や、就農初期の負担を軽減するための支援を行うことで、持続可能な農業経営を目指します。 また、将来作り手がいない農地や遊休農地などを活用して農業生産活動を行う農業法人や企業の農業参入を支援することで、多様な担い手の確保と雇用の創出、優良農地の保全を図ります。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(新規)	新規就農総合支援事業	新規就農者への支援	組	5年累計	15
(新規)	園芸団地入植者支援事業	園芸団地の整備・入植の相談・調整・着手	件／年	年間水準	1
(既存)	農業法人等参入支援事業	農業法人や企業による農業参入	ha	年間水準	1

基本戦略 17	農産物の生産コスト低減および品質向上による競争力の強化				【継続】
内 容	有機農業やGAP、スマート農業の導入など、農業の付加価値向上や、販売額向上に向けた高品質栽培技術・省力化技術の導入に必要な支援を行うとともに、イノシシ等への自衛対策の強化を図ります。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(新規)	有機農業・スマート農業等支援事業	資格や認証等の取得	件／年	年間水準	2
(新規)	鳥獣被害総合対策事業	電気牧柵・狩猟免許等の購入、取得支援	件／年	年間水準	50

基本戦略 18	畜産業の経営安定と防疫体制の強化				【継続】
内 容	繁殖農家及び肥育農家の連携を促進し、地元産素牛の導入を支援することで、鹿島産牛のブランド化、畜産農家の経営安定を図ります。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和7年度目標
(既存)	優良素牛導入助成事業	優良素牛導入助成	頭／年	年間水準	20

基本戦略 19	農漁業施設の長寿命化及び耐震化				【継続】
内 容	想定外の地震や大雨などの災害に対し、地域住民の暮らしの安全を確保するため、農業水産業用施設の整備状況や利用状況を把握し、地域の実情に即した施設の整備、利用及び保全を図ります。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	地域農業水利施設ストックマネジメント事業	排水機場・頭首工 補修工事	件／年	年間水準	1
(既存)	水産基盤ストックマネジメント事業	漁港施設 保全工事	件／年	年間水準	1

基本戦略 20	中小企業・小規模事業者への伴走支援				【継続】
内 容	かしまビジネスサポートセンターによる事業者への伴走支援を推進します。また、新たなチャレンジを後押しし、創業する人を支援します。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	かしまビジネスサポートセンター設置・運営事業	支援を受けて創業した件数	件	年間水準	40

基本戦略 21	それぞれの地域が持つ強みを活かした商店街づくり				【継続】
内 容	商店街活動の支援や空き店舗の解消を推進し、商店街の賑わい創出に努めます。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	・商工業団体活動推進対策事業 ・商業・商店街振興事業 ・祐徳門前商店街活性化事業	1日あたり商店街の通行量(歩行者)	人	年間水準	中心商店街 2,751(R5年度末)→2,900
			人	年間水準	門前商店街 411(R5年度末)→450

基本戦略 22	誘客・営業活動や効果的な情報発信による観光客誘致				【継続】
内 容	営業活動の強化やSNS等の活用による効果的な情報発信を行うとともに、誘客につながるイベント等の支援を行い、交流人口の増加を図ります。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	観光客誘致対策事業	交流人口(日本人来訪者数)	万人/年	年間水準	117万人(R5年度末)→123万人

基本戦略 23	産業活性化施設「海道しるべ」の積極的な活用				【継続】
内 容	6次化や農商工連携の足掛かりとする「海道しるべ」を活用した新商品開発の支援に加え、情報発信の強化やアクティビティの充実により交流人口・関係人口の増加を目指します。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	活性化施設活動事業	活性化施設来館者数	人/年	年間水準	37,417(R5年度末)→45,000

政策目標4

人と人が支え合う健康と福祉の充実

基本的方向性

本章では、生涯にわたって受けることができる福祉や医療などの行政サービスについて定めています。本市の強みでもある『地域の絆』『支え合い』をさらに磨き上げるとともに、必要な支援に取り組むことで健康寿命を延ばし、将来にわたって地域の中でみんなと支え合い、心身ともに健康で自分らしく笑顔で生きるためのさまざまな施策に取り組みます。

成果指標名	単位	基準値(年度)	目標値(令和12年度)
市民アンケートでの「高齢者への福祉制度・施設の充実」で「満足、またはどちらかといえば満足」と回答した市民の割合3ポイント増	%	54.6 (R7)	57.6
市民アンケートでの「障がい者への福祉制度・施設の充実」で「満足、またはどちらかといえば満足」と回答した市民の割合3ポイント増	%	50.5 (R7)	53.5
市民アンケートでの「医療施設や体制の充実」で「満足、またはどちらかといえば満足」と回答した市民の割合3ポイント増	%	47.0 (R7)	50.0
市民アンケートでの「健康づくり・予防対策の推進」で「満足、またはどちらかといえば満足」と回答した市民の割合3ポイント増	%	54.6 (R7)	57.6

基本戦略 24

健康づくり・疾病予防対策の充実 国民健康保険被保険者の生活習慣病予防のための特定健診・特定保健指導の推進

【継続】

内 容 健康寿命を延ばし、元気でいきいきとした生活が送れるよう、健康づくりや疾病予防の取組を推進します。

具体的な事業	【KPI】重要業績評価指標			
	活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(新規) 健康増進事業	大腸がん検診受診率 (受診者数/40歳以上の人口)	%	年間水準	8.9(R5年度末)→9.5
	健康チャレンジ達成者数	人/年	年間水準	680(R5年度末)→1,000
(既存) 特定健診事業	特定健診受診率	%	年間水準	42.9(R5年度末)→44.5
	メタボリックシンドローム予備群 該当者	%	年間水準	33.9(R5年度末)→32.7

基本戦略 25

包括的な地域福祉支援体制の構築 〇地域住民の複雑化、複合化した支援ニーズに対応する支援体制の整備

【新規】

内 容 既存の介護、障がい、子ども、生活困窮の相談支援等の取組を活かしつつ、地域住民の複雑化、複合化した支援ニーズに対応する支援体制の整備に取り組みます。

具体的な事業	【KPI】重要業績評価指標			
	活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(新規) 重層的支援体制整備事業	調査研究、導入検討	%	5年累計	0(R6年度末)→100

基本戦略 26

被保護者の就労支援

【新規】

内 容 被保護者のうち主には稼働能力年齢層を対象として、ハローワーク等の関係機関と連携して実施する就労自立促進事業での支援につなげることができるよう、被保護者就労支援支援事業及び就労準備支援事業による支援を図ります。

具体的な事業	【KPI】重要業績評価指標			
	活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存) 被保護者就労支援支援事業及び 就労準備支援事業	支援につなげた人数	人	5年累計	10

基本戦略 27	被保護者の健康管理支援				【継続】
内 容	被保護者のうち主には特定健診年齢層を対象として、特定健診の受診勧奨や受診後の保健指導を行い、病気の早期発見と生活改善の自主的な取組を図ります。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	被保護者健康管理支援事業	特定健診受診率	%	年間水準	10.3(R6年度)→15

基本戦略 28	障害福祉計画の推進 ○福祉施設から一般就労への移行				【継続】
内 容	障害者の地域生活を支援するためのサービス基盤整備の数値目標を定め、障害者が地域で安心して暮らせるよう、サービス提供体制の確保、相談支援体制の整備などに取り組みます。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	障害者施設給付事業 (就労移行支援、就労継続支援A型・B型)	福祉施設から一般就労への移行	人	5年累計	5

基本戦略 29	手話通訳者の確保及び養成				【新規】
内 容	手話を学び、手話を理解し、手話を自らの意思疎通の選択肢として広げることができる環境を整備するため、手話通訳者の確保及び養成に取り組みます。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(新規)	障害者コミュニケーション支援事業	新たな手話通訳者(市民)	人	5年累計	10

基本戦略 30	高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の推進 認知症施策の推進 介護予防の推進 高齢者見守り体制の充実				【継続】
内 容	高齢者が住み慣れた地域で可能な限りいつまでも安心して生活できるよう、介護予防対策を推進し、見守り体制の充実を図ります。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	認知症サポーター養成講座	認知症サポーター数	人	5年累計	4,644(R5年度末)→5,500
(新規)	介護予防・日常生活支援総合事業 (地域支援事業)	介護予防運動自主活動グループ の新規発足数	グループ	5年累計	5
(新規)	高齢者見守り体制の充実	緊急通報システム登録者数の増加	人	5年累計	121(R5年度末)→195

政策目標5

豊かな自然環境との共存共生

基本的方向性

近年、人の暮らしが要因の一つと言われている気候変動や激甚化する自然災害など地球規模のさまざまな課題が表面化しており、これらはわたしたちに先送りできない取組を求めています。一方で本市は、ラムサール条約登録湿地をはじめとした、内外に誇るすばらしい自然を有しており、この恵まれた環境を活かしながら次の世代へつないでいきます。

本章では、本市の豊かな自然環境と人とが共存する、持続可能な循環型社会の実現に向け、いま必要なさまざまな施策に取り組めます。

成果指標名	単位	基準値(年度)	目標値(令和12年度)
市民アンケートでの「防災対策の推進」で「満足、またはどちらかといえば満足」と回答した市民の割合3ポイント増	%	53.8 (R7)	56.8
市民アンケートでの「環境対策の充実」で「満足、またはどちらかといえば満足」と回答した市民の割合3ポイント増	%	49.7 (R7)	52.7
市民アンケートでの「自然環境の保護」で「満足、またはどちらかといえば満足」と回答した市民の割合3ポイント増	%	62.2 (R7)	65.2

基本戦略 31		地域防災力(自助・近助・互助・共助)の向上				【継続】
内 容		災害が発生した場合、地域社会における自助・共助の果たす役割は大きく、生命や財産の迅速な保護に効果を発揮するため、地域や自主防災組織を主体とした防災研修、防災訓練を実施し、地域防災力（自助・近助・互助・共助）の向上を図ります。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標				
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標	
(既存)	自主防災組織助成事業	自主防災組織等の地域を主体とした防災研修および防災訓練の実施	回／年	5年累計	20 (累計100)	

基本戦略 32	避難所における災害用備蓄物資の整備				【新規】
内 容	避難所での生活環境改善のため、避難所における災害用備蓄品の整備に努めます。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	災害対策用備蓄品整備事業	簡易ベッドの整備	台	年間水準	19(R6年度末)→41
		簡易トイレの整備	基	年間水準	35(R6年度末)→95

基本戦略 33	都市雨水排水施設のストックマネジメント計画に基づく計画的な改築・更新および上下水道耐震化計画に基づく計画的な推進	【継続】			
内 容	都市雨水排水施設（雨水ポンプ場等）の計画的な改築・更新を行い、安定した雨水排水能力を構築します。また、災害時における安心安全な施設の機能維持を図るため、下水処理場や汚水中継ポンプ場及び管路等の急所施設の耐震化を推進します。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
（既存）	ポンプ場建設改良事業	西牟田雨水ポンプ場改築	年度	年間水準	令和8年度
		中村雨水ポンプ場更新	年度	年間水準	令和8年度～10年度
		乙丸雨水ポンプ場改築	年度	年間水準	令和10年度～
（新規）	下水処理場や汚水中継ポンプ場及び管路等の急所施設の耐震化対策	下水処理場の耐震化及び管路施設の耐震診断	年度	年間水準	令和8年度～12年度

基本戦略 34	SDGsの普及および貢献する事業の創出				【継続】
内 容	SDG s を推進し、環境・経済・社会の三側面をつなぐ総合的取組を積極的に推進します				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	SDGs推進事業	環境に資する事業の創出	件／年	年間水準	1
(既存)	SDGs推進事業	肥前鹿島干潟SDGs推進パートナー登録	団体	5年累計	91→100

基本戦略 35	市内施設や遊休地への再生可能エネルギー導入					【新規】
内 容	ゼロカーボンシティ宣言に基づき、地球温暖化防止のための脱炭素社会を構築します					
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標				
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標	
(新規)	重点対策加速化事業の推進	公共施設や遊休地への再生可能エネルギー導入	－	5年累計	令和12年度まで導入	
(新規)	重点対策加速化事業の推進	地域再エネ会社からのエネルギー購入(エネルギーの地産地消)	kwh	年間水準	令和12年度までに、庁舎の8割に導入	
(新規)	重点対策加速化事業の推進	令和2年度比CO2量20%削減	－	5年累計	令和2年度比CO2量20%削減	

基本戦略 36	市内海域の保全および干潟を中心に生息する生物の生息状況に関する調査研究の実施 環境教育プログラムの実施	【継続】			
	内 容 人と自然が共生できる地域に優しい自然豊かなまちづくりに努めます。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	・有明海環境保全事業 ・ラムサール条約登録地拡大事業	調査研究	－	年間水準	調査データの蓄積と有明海環境保全のための方針決定
(既存)	環境教育プログラム	市内小中学校での環境教育の実施	校	5年累計	9

基本戦略 37	ラムサール条約に基づく海域環境および生物多様性保全に関する普及啓発活動				【継続】
内 容	有明海の環境保全に対する関心を高めるため、鹿島干潟クリーンアップ作戦などのイベントを通じた市民への啓発活動を行います。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	・有明海環境保全事業 ・ラムサール条約推進協議会運営事業 ・エコツーリズム啓発事業 ・登録地整備事業	干潟保全活動イベントの参加者数	人／年	年間水準	9,239人(R5年度末)→10,000人

政策目標6

安全安心な住まいを支える交通と都市基盤の整備

基本的方向性

わたしたちの生活基盤を支える社会資本の整備の多くは高度成長期に行われ、本市でも時代に即した整備を進めてきました。施設の老朽化による更新や改修などの再整備は、将来を見据えた計画に基づき取り組む必要があります。また、公共交通の利用促進による維持と再整備も私たち世代に課せられた課題と捉えています。本章では、将来の子どもたちに課題を先送りしないよう十分協議しながら、市民の快適な暮らしを支えるインフラ整備に関するさまざまな施策に取り組みます。

成果指標名	単位	基準値(年度)	目標値(令和12年度)
市民アンケートでの「道路網の整備」で「満足、またはどちらかといえば満足」と回答した市民の割合3ポイント増	%	39.5 (R7)	42.5
市民アンケートでの「住環境の充実」で「満足、またはどちらかといえば満足」と回答した市民の割合3ポイント増	%	38.4 (R7)	41.4
市民アンケートでの「上下水道の整備」で「満足、またはどちらかといえば満足」と回答した市民の割合3ポイント増	%	47.6 (R7)	50.6

基本戦略 38	肥前鹿島駅前周辺整備の実施					【継続】
内 容	市の表玄関である肥前鹿島駅舎および駅前広場の整備に県と連携して取り組みます。					
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標				
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標	
(既存)	肥前鹿島駅周辺整備事業	肥前鹿島駅周辺整備	年度	年間水準	令和11年度整備完了	

基本戦略 39	人に優しい道路の整備				【継続】
内 容	市内全般の老朽化した市道路肩や側溝整備・白線の引き直しなど、生活道路の維持・補修・改修を総合的に実施する。歩行者の通行量が多い市道の安全対策を行い、便利で安全安心な都市機能を持つまちづくりを推進し、歩行者の安全確保を図ります。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	・地域密着型市道改修事業 ・市道舗装補修事業 ・社会資本整備総合交付金事業 ・交通安全施設整備事業	市道補修・安全対策等	路線	5年累計	75

基本戦略 40	修繕が必要な橋梁の補修工事を実施					【新規】
内 容	橋梁の計画的な補修を行い、安全性の向上及び機能回復に努めます。					
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標				
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標	
(既存)	道路整備個別補助事業	橋梁補修	橋	5年累計	20	

基本戦略 41	自家用車のほか公共交通・徒歩等の生活様式の多様化に合わせた移動手段を推進				【継続】
内 容	持続可能な公共交通を維持するため、利用促進を図り、高齢者など交通弱者の移動手段の確保に取り組みます。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(新規)	市民の生活実態に合わせた交通体系の構築	新たな交通サービスの実証・実装	事業	5年累計	3
(新規)	公共交通の利用促進	イベント参加者数 (公共交通体験フェスタ)	人	5年累計	10,000

基本戦略 42	住宅等の耐震化の促進				【継続】
内 容	地震による倒壊等の被害から市民の生命や財産を保護するための住宅耐震化や、避難路沿道建築物所有者に対する耐震化への啓発を行い、災害発生時の迅速な対応に努めます。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	住宅等耐震化促進事業	住宅等の耐震化件数	件	5年累計	5

基本戦略 43	災害に強い水道施設に向けた計画的な整備				【継続】
内 容	適正な資産管理のもと、老朽化に伴う漏水事故や地震等の災害に強い水道施設の整備に向け、計画的な水道管布設に努めます。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	配水施設事業	管路布設延長	m	5年累計	15,000

基本戦略 44	下水道汚水事業施設のストックマネジメント計画に基づく計画的な改築・更新				【継続】
	水質汚濁防止のための合併処理浄化槽の設置推進				【継続】
内 容	下水道汚水事業の整備促進と汚水事業施設の計画的な整備・更新を行い、生活環境の改善に努めます。また、下水道認可区域外の水質汚濁防止を図るため、単独浄化槽からの切り替えなど合併処理浄化槽の普及促進を図ります。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	下水道汚水事業施設の改築・更新	浄化センター改築	年度	年間水準	令和9年度:実施設計 令和10年度:改築工事着手
(既存)	家庭用浄化槽設置整備事業	合併処理浄化槽設置数	基	5年累計	225

政策目標7

【計画を推進するために】持続可能な行財政運営と確かな行政サービス

基本的方向性

本市では、人口減少に伴い職員数が減少するなかでも住民サービスの質を低下させない取組として、デジタル技術を活用した新しい考え方や施策に取り組んでいます。
第1章から第6章までの施策を円滑に進めるために、時代に即した行政運営の効率化と健全な財政運営に取り組み、市民サービスを向上させるため国・県・他の自治体や関係機関、地域みなさんと連携・協働しながら、さまざまな施策に取り組めます。

成果指標名	単位	基準値(年度)	目標値(令和12年度)
市民アンケートでの「住民参加によるまちづくり」で「満足、またはどちらかといえば満足」と回答した市民の割合3ポイント増	%	48.1 (R7)	51.1
市民アンケートでの「DX推進等による行政手続きの利便性向上」で「満足、またはどちらかといえば満足」と回答した市民の割合3ポイント増	%	47.3 (R7)	50.3

基本戦略 45	男女共同参画基本計画に基づく男女共同参画社会づくりの推進				【継続】
内 容	男女が社会の対等な構成員として、社会のあらゆる分野に参画できる機会を確保するという理念のもと、政策や方針などを決定する各種協議会等において女性の意見を取り入れた意思決定ができるよう、女性委員の割合拡充を目指します。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(既存)	市設置の審議会・委員会・協議会等における女性委員の参画	各種審議会・委員会・協議会委員等の女性の割合	%	年間水準	35.7(R5年度末)→40

基本戦略 46	かしまデジタル変革(DX)戦略(庁内業務の効率化)の推進				【新規】
内 容	『かしまデジタル変革(DX)戦略』を総合的かつ計画的に推進し、庁内業務の効率化及び職員の働き方改革に繋げます。これにより、新規取組立案や窓口対応の充実など、職員が『より付加価値の高い(人にしかできない)業務へ専念できる環境づくり』を目指します。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(新規)	業務改革やデジタル技術の活用による庁内業務の効率化	業務時間の削減	時間	5年累計	3,000

基本戦略 47	ふるさと納税関連(返礼品の充実)				【新規】
内 容	ふるさと納税において、安定して寄附額を確保するためには、毎年寄附をしていただける「リピーター」を確保する必要がある。リピーターを確保するために、情報発信はもちろん、返礼品の充実を図る。				
具体的な事業		【KPI】重要業績評価指標			
		活動指標名	単位	指標タイプ	令和12年度目標
(新規)	ふるさと納税推進事業	返礼品数	品目	5年累計	2,000